

製品名: KI67 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80747**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:500,ICC 1:50-1:500,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	358kDa

抗原情報

遺伝子名	KI67
別名	KIA; Ki-67; MKI67
遺伝子 ID	4288.0
SwissProt ID	P46013
免疫原	ヒト KI67 の aa (CEDLAGFKELFQTPG) に対応する合成ペプチドが KLH に結合しました。

背景

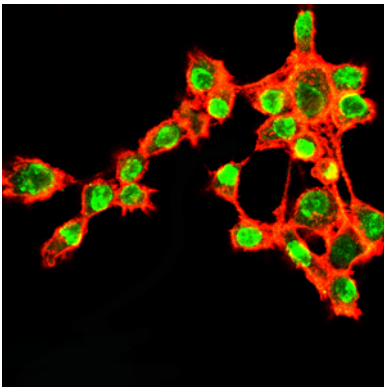
KI67 は MKI67 と呼ばれ、細胞周期に関連する核タンパク質の原型であり、活動細胞周期（G1 期、S 期、G2 期、M 期）の全ての段

階において増殖細胞によって発現されます。休止期 (G0 期) 細胞には存在しません。Ki67 抗体は、腫瘍における細胞増殖率の確定に有用です (休止期細胞の総数に対する Ki67 陽性細胞の数を決定することで免疫組織化学的に定量化されます = Ki67 指数)。腫瘍組織における予後予測値は、トリチウム標識チミジン標識指数に匹敵します。Ki67 指数の低さと組織学的に低悪性度の腫瘍との間には強い相関関係があります。Ki67 は、細胞周期および増殖の神経マーカーとして日常的に使用されています。

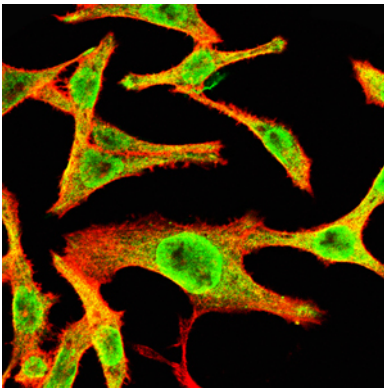
研究分野

-

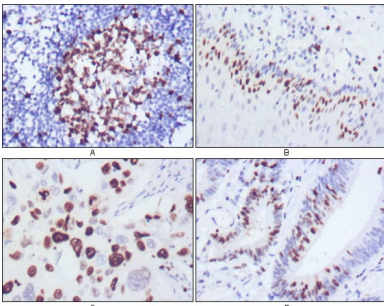
画像データ



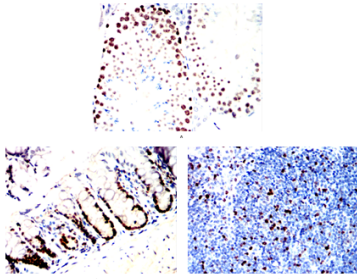
Ki67 マウス mAb (緑) を用いた RSC-96 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



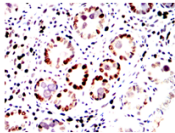
Ki67 マウス mAb (緑) を用いた COS7 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



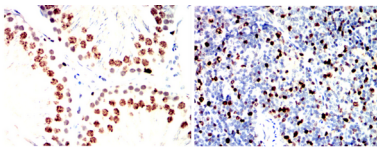
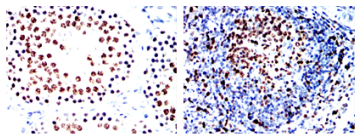
パラフィン包埋ヒトリンパ節 (A)、食道 (B)、肺がん (C)、直腸がん (D) の免疫組織化学分析。DAB 染色による Ki67 マウス mAb を使用して核局在を示しています。



KI67 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋マウス精巣 (A) マウス結腸 (B) マウス脾臓 (C) の免疫組織化学分析。



KI67 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ラット脳 (A) とラット腎臓 (B) の免疫組織化学分析。



KI67 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ウサギ脳 (A) ウサギ腎臓 (B) の免疫組織化学分析。